

1年生	241名
2年生	232名
3年生	203名
合計	676名

学校だより

令和6年2月28日(水) 第12号 校長 大谷俊浩



学校教育目標

『郷土を愛し、心豊かで心身ともに逞しく、自ら学び高めあうことができる生徒の育成』

◇自ら学ぶ生徒 ◇自ら人と関わる生徒 ◇自ら何事もやり抜く生徒



あちらこちらで梅の花が満開を迎え、春の気配を感じる季節となりました。2月もあっという間に終わりが近づき、本年度も3月を残すばかりです。3年生は、3月5日の公立高校一般入試が終わると、いよいよ卒業式を迎えます。音楽室からは、卒業式へ向けて練習する生徒たちの歌声が聞こえてきて、卒業式を迎える喜びと寂しさを感じているところです。高校入試が無事に終わり、晴れやかな気持ちで卒業式を迎えてほしいものです。

※本年度の卒業式への参加については、保護者の方の人数制限はありません。

2年生 将来へ向けて“志”を立てる

本年度の「立志式」を2月17日(土)に行いました。当日は、放射冷却の影響で霜がおりるほどの寒さでしたが、体育館は空気がピンと張り詰め、背筋の伸びる思いでした。そのような中、多数の保護者の皆様、学校運営協議会委員の皆様に出席いただき、生徒たちも喜んだことと思います。

立志式は、奈良時代以降、武士の「元服」の儀にちなんで、14歳を祝う式として行われてきたもので、当時は14歳で大人の仲間入りをしていたこととなります。生徒は、これまでの自分の生き方を振り返り、これからの人生の目標や指針とする「志」を発表しました。体育館での全体立志式では、各学級の代表者6名による発表の後、生徒会長の大和さんによる2学年誓いの言葉、本校卒業生でこの春に福岡ソフトバンクホークスに入団した藤田悠太郎選手からの応援メッセージ、学年合唱と進みました。式に臨む生徒たちの態度が、大変素晴らしいと来賓の方々から評価をいただきました。その後、各学級において、全員が自分の「志」を発表しました。生徒たちには、今回立てた「志」を忘れることなく、一日一日を大切にしながら、将来の夢や目標に向かって邁進してくれることを期待するところです。



【2学年 誓いの言葉】

私たち2年生232名は、4月からいよいよ最上級生となります。今、代表者6名が将来への志を堂々と発表しました。一人ひとりの目標は違いますが、「志を果たしたい」という将来の夢に対する前向きな気持ちは、全員同じです。私たちが過ごす前原中学校の生徒としての日々は、かけがえのない大切な時間です。この限られた特別な時間の中で、「太陽～自分から先を見通しみんなのために～」のスローガンのもと、自らが輝くのはもちろん、太陽のように誰かを輝かすことができる学年を目指します。そして、志に向かって全員で一歩一歩前進し、その先にある一人ひとりの明るく輝く未来に向かって、歩み続けることを誓います。

〈生徒会長 大和桜子〉

【学校運営協議会委員のコメント】

●立志式に臨む生徒の姿勢(心の向き合い方)が伝わってきた。6人の学級代表者の発表は、画一的ではなく、それぞれの個性が出ていて良かった。3年生を迎える前の2年生の今の時期にすることに意義があると思う。
●気を引き締めて3年生に向かうためにも良かったと思う。教室で自分の子どもの決意表明を見る保護者にとってもありがたい。いい取組です。●自分たちの頃に比較して、中学2年生なのに、とてもしっかりしていると感じた。教育の大切さを感じた。藤田選手の動画がしばらく始まらなかったが、その間も生徒たちは騒ぐこともなく、落ち着いていたのに感心した。●生徒の発表の中で、「こんな職業につきたい」というものと「こんな人間になりたい」という2つの内容がみられて良かった。●合唱がとても良かった。やはり、「歌」は人を感動させることができる。

入賞おめでとう！

- 糸島地区中学校スケッチ大会
 - 【1年生】銀賞：鈴木つぐみ 藤波柚羽
 - 銅賞：山下優希
 - 【3年生】金賞：栗野友輔
 - 銅賞：稲原綾香
- 第26回福岡県技術・家庭科作品展
 - 入選：田中大晴〈作品名：小物掛け〉
 - 佳作：前原中学校第3学年(団体制作)
 - 〈作品名：消費生活かるた〉



たくさんの募金のご協力ありがとうございました！

生徒会が中心となって行った、能登半島地震への募金活動は、生徒、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、無事終了することができました。1週間という短い期間ではありましたが、9万2千308円を集めることができました。集まったお金は、糸島市地域振興課を通して、2月7日に生徒会役員と担当教師が月形市長へ直接手渡してきました。当日の様子が糸島新聞に掲載されましたが、糸島市の広報誌「広報いとしま」にも掲載予定ですので、ご覧ください。



糸島市教育センター発表会

2月22日（木）に糸島市教育委員会主催の糸島市教育論文表彰式と糸島市教育センター研修員の報告会が行われました。本年度は、糸島市の小中学校から代表の3名が研修員として、1年間研究を進めてきました。日常の業務に加えて、研修員として研究を行うことは大変なことです。無事に研究の成果を発表することができました。中学校からは、本校の川原祐貴教諭が理科学習において、「自然事象から問いを見出し、科学的に探究する生徒を育てる理科学習指導～探究の過程を可視化する思考ツールの活用を通して～」を研究テーマとして実践してきたことを発表しました。研究で得られた成果が糸島市全体で共有され、これからの教育活動に活用されることを期待しています。



小学校への出前授業

前原中学校区事業（小中連携事業）の一環として、中学校から小学校への「アプローチレッスン（出前授業）」を行っています。これは、小学生が中学校の学習や生活に興味・関心もつとともに、中学校生活にスムーズに移行できるようにすることを目的としています。コロナ禍の3年間、実施できませんでしたが、ようやく実施できるようになりました。今回は、英語科（南風小、長糸小）、数学科（雷山小）、保健体育科（前原南小）の3教科において、本校の教師が複数で小学校を訪問しました。小学生が中学校生活に希望をもって入学してきてくれることを願っています。



3月の主な行事予定

- 4日（月）公立入試事前指導
- 5日（火）公立一般入試
- 6日（水）個性重視の特別試験、ノ一部活動デー
教職員研修日（4時間授業、給食あり）
- 7日（木）3年生修了式、ノ一部活動デー
- 8日（金）第77回卒業証書授与式
- 11日（月）弁当の日（1・2年）
- 14日（木）小学校卒業式
- 15日（金）公立高校合格発表

- 18日（月）ノ一部活動デー
- 20日（祝）春分の日
- 21日（木）学年末大掃除
- 22日（金）修了式（1・2年）

